

秋田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	総合英語Ⅱ (5C)	
科目基礎情報							
科目番号	0010		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	一般教科 (人文科学系)		対象学年		5		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	「The Universe of English」 東京大学出版会, 「TOEICテスト公式問題集 新形式問題対応編」 国際ビジネスコミュニケーション協会, 「Deep Listening Level 3」 日本英語検定協会						
担当教員	菅原 隆行						
到達目標							
1. TOEICスコア450点以上のコミュニケーション力を身につける。 2. リスニング力、シャドーイング力があり、英語速読のスピードが1分間に150語程度である。 3. 4500語程度の単語力と英文法の理解力がある。 4. 英文に関する総合的な理解力があり、100語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができる。 5. 母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で円滑なコミュニケーションをはかることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	TOEICスコアが450点以上である。		TOEICスコアが400点程度である。		TOEICスコアが350点未満である。		
評価項目2	リスニング力、シャドーイング力があり、英語速読のスピードが1分間に180語程度以上である。		リスニング力、シャドーイング力がある程度あり、英語速読のスピードが1分間に150語程度である。		リスニング力、シャドーイング力がなく、英語速読のスピードが1分間に120語未満である。		
評価項目3	英文に関する総合的な理解力が十分にあり、英作文ができる。		英文に関する総合的な理解力が50%程度あり、英作文がある程度できる。		英文に関する総合的な理解力がなく、英作文ができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	TOEICスコア450点以上のコミュニケーション力を身につけ、英語速読のスピードが1分間に150語程度の能力を持ち、英語の長文を正確に読み取ることができる能力を修得する。						
授業の進め方・方法	演習形式で行い、小テスト (TOEICテストを含む) も随時実施する。アルク・ネットアカデミーは主に自学自習課題として使用する。 試験結果が合格点に達しない場合、再試験を行うことがある。						
注意点	合格点は60点である。 各中間・期末成績は、試験結果70%、小テスト、TOEIC成績等を30%で評価する。 学年総合成績 = (到達度試験 (前期中間) + 到達度試験 (前期期末) + 到達度試験 (後期中間) + 到達度試験 (学年末) 成績) / 4 なお、TOEICスコアが350点未満の学生は、単位取得が困難になるので注意すること。 宿題が多いので計画的に課題を進めること。 宿題をしてこない学生は科目履修を放棄したとみなすので注意すること。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス TOEIC リスニングPart I・II 演習		授業の進め方と評価の仕方について説明する。 TOEICリスニング問題の新傾向がわかる。		
		2週	Session6 The Expanding Universe ①		ビッグバン理論に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		3週	Session6 The Expanding Universe ②		ビッグバン理論に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		4週	Session6 The Expanding Universe ③		ビッグバン理論に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		5週	Session6 The Expanding Universe ④ TOEIC リスニングPart III 演習		ビッグバン理論に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		6週	TOEIC リスニングPart IV演習		TOEICリスニング問題の新傾向がわかる。		
		7週	到達度試験 (前期中間)		上記項目について学習した内容の理解度を授業の中で確認する。		
		8週	試験の解説と解答 TOEICリーディングPartV・VI演習		到達度試験の解説と解答 TOEICリーディングの新傾向がわかる。		
	2ndQ	9週	TOEICリーディングPartVII 演習		TOEICリーディングの新傾向がわかる。		
		10週	Session7 The Blind Watchmaker ①		進化論に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		11週	Session7 The Blind Watchmaker ②		進化論に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		12週	Session7 The Blind Watchmaker ③		進化論に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		13週	Session7 The Blind Watchmaker ④		進化論に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		14週	TOEICリーディングPartVII 演習		TOEICリーディングの新傾向がわかる。		
		15週	到達度試験 (前期期末)		上記項目について学習した内容の理解度を授業の中で確認する。		
		16週	試験の解説と解答		到達度試験の解説と解答、および授業アンケート		
後期	3rdQ	1週	TOEIC リスニングPart I・II 演習		TOEICリスニング問題のスピードに対応できる。		
		2週	Session8 The Rise of the Labor Market ①		貨幣経済と労働市場に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		3週	Session8 The Rise of the Labor Market ②		貨幣経済と労働市場に関する英文を読み、内容を理解できる。		
		4週	Session8 The Rise of the Labor Market ③		貨幣経済と労働市場に関する英文を読み、内容を理解できる。		

		5週	Session8 The Rise of the Labor Market ④ TOEIC リスニングPart III 演習	貨幣経済と労働市場に関する英文を読み、内容を理解できる。
		6週	TOEIC リスニングPart IV演習	TOEICリスニング問題のスピードに対応できる。
		7週	到達度試験（後期中間）	上記項目について学習した内容の理解度を授業の中で確認する。
		8週	試験の解説と解答 TOEICリーディングPartV・VI演習	到達度試験の解説と解答 1分間に150語程度のスピードの英文速読ができる。
	4thQ	9週	TOEICリーディングPartVII 演習	1分間に150語程度のスピードの英文速読ができる。
		10週	Session9 On Speaking of Speaking ①	言語論に関する英文を読み、内容を理解できる。
		11週	Session9 On Speaking of Speaking ②	言語論に関する英文を読み、内容を理解できる。
		12週	Session9 On Speaking of Speaking ③	言語論に関する英文を読み、内容を理解できる。
		13週	TOEICリーディングPartVII 演習	1分間に150語程度のスピードの英文速読ができる。
		14週	英語ライティング演習	100語程度の文章をパラグラフレベルで書くことができる。
		15週	到達度試験（学年末）	上記項目について学習した内容の理解度を授業の中で確認する。
		16週	試験の解説と解答	到達度試験の解説と解答、および授業アンケート

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	35	0	0	0	0	30	65
専門的能力	35	0	0	0	0	0	35
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0